

「認知症介護現場における新型コロナウイルス感染症対策の現状と対応の工夫」

	対応	③「面会制限時の工夫」
1	【電話対応】	・コロナウイルスがすぐに終息しない事が予想され、休止している利用者の廃用予防のためにデイ事業所からの訪問による運動の提供と提案や様子確認の電話かけを2週に1回程度実施。
2		・近況を電話で報告。
3		・帰省される予定がある家族には、電話や文書やメールにて帰省の旨の連絡を依頼している。
4		・家族とは、手紙や電話、写真のやり取りをしてもらっている。
5		・電話で声を聴くなどの対応をしている。
6		・電話等や限定された面会等で対応しており、今後遠隔面会の手段も考えたいが、家族側の環境が整いにくいのではないかと。
7		・本人が電話できる環境にしている。
8		・本人へは電話や写真、文書で伝えている。
9		・LINE等で家族と会話するのはやっていない。手紙は書いている。
10		・面会できないでいると家族も心配されるので、施設内の花見をした時の写真を家族にも送ったりして様子を伝えている。
11		・施設の携帯で動画を撮って個別に送っている。相談員が仕事の合間にやっている。
12		・施設の携帯電話で電話してもらっている。
13	【SNS利用検討】	・園内タブレットを使用し、テレビ電話を通じ、面会している。
14		・テレビ電話で対応している。
15		・テレビ電話も検討している。
16		・ご家族とオンライン動画通話は現在検討しているが、ガラケーが多く難しいと感じる。長引く可能性もあることを想定している。
17		・LINE電話、ZOOM等の活用も検討されている。
18		・今後タブレットを用意してラインやネット上での面会を考えている。
19		・Skype面会導入予定事業所がある。
20		・LINE電話で対応。
21		・ラインでビデオ通話してもらったり、LINE登録している家族は写真動画を送っている(週一回)。
22		・オンラインでの面会を検討している。
23		・iPadで家族に動画を送ったりしている。(老健)
24		・施設のケアマネが、家族に入居者の動画を送っている。(老健)
25		・特養ではテレビ電話を使っている。家族に手紙で案内し、施設のパソコンと家族のスマホなどをつないでいる。
26		・テレビ電話を使って面会してもらおうこともあるが、画面を認識できないことが多い。
27		・家族とテレビ電話でつないで入居者に見せるが、画面だと分からないことが多い。スマートフォンだと小さいので分かりづらいかと思いタブレットなど大きな画面にしても、効果がない。(老健)
28		・洗濯物を取りに来た家族とだけ、テレビ電話できるようにした。今後、自宅と利用者を繋いでテレビ電話できるようにしたい。電話を繋ぐのは事務所であるが、事務職員は人が少ない。予約制にして、事務職から家族にかけてテレビ電話できるようにしたい。
29		・スカイプを使用して話したとき、利用者は家族と会話ができることに不思議な様子もなく、スムーズに会話できる。数か月ぶりに利用者の顔を見て、泣いている家族もいた。顔を見れる状況があると良い。
30		・4月17日から外出制限している。家に帰りたという訴えが多くなってきた気がする。家族に会いたいという人がいる。スカイプを使って家族と話せるようにしたが、さらに会いたいという気持ちが増す。(GH)
31		・4月半ばからLINE電話を利用して面会してもらっている。入居者100人中20人くらいの家族が登録。普段からよく面会に来ていて、LINEを使える家族は反応が早かった。面会時間は9:30~16:30の間。まず施設に電話してもらい、利用者の状態を確認してから施設のタブレットとつなげて面会してもらっている。家族は安心している様子。利用者さんも会話ができる人は「解除になったら来てね」といった話をしている。
32		・家族にQRコードを送り、ビデオ通話で面会してもらっている。高齢の家族でQRコードを使えない場合は、申し訳ないがGHの近くまで来てもらって、職員が操作を手伝ってビデオ通話してもらっている。(GH)

33		・面会部屋専用に地域交流室を用意している。
34		・ターミナルケアの方について、5.6人の面会があるので、個室を準備し、他の方と会わない動線を作っている。
35		・ゾーニングしている。
36		・施設内面会は禁止し、玄関を利用し、前後消毒を徹底。
37		・玄関のガラス越しに面会しているところもある。
38	【別室・屋外での面会】	・GHは特に家族との面談について制限はしていない。屋外での面会をお願いしている。
39		・新しく入居される方にも家族は玄関でストップしているが、施設の外(散歩等)で会うことはしている。
40		・基本は面会謝絶だが、どうしてもと家族が希望される場合は体温測定や消毒などをしてもらってから、別室に案内して面会している。
41		・別室での面会している。
42		・要望がある人は別室対応している。
43		・どうしてもという希望の方や、遠方から来られた方には、ガラス越しに面会してもらったことも有る。
44	【曜日・時間制限し面会】	・面会は各ユニットで指定の曜日を決めている。
45		・回復期、療養病床は週1回のフロアで短時間の面会。
46		・あらかじめ書面で対応している。
47	【書面で事前説明】	・閉鎖するときにご家族に文書にて理解をしてもらっている。
48		・現在の対応について、家族に文書を渡したり、HPに対策を載せたりしている。(DS)
49	【メール登録】	・入居時に家族会のメール登録してもらっている。
50		・荷物や洗濯もの等の受け渡しなどは事務所で預かり利用者に渡す対応をとっている。
51		・荷物等の受け渡しはスタッフがしている。
52		・介護保険サービス事業者以外の出入りを制限している。
53		・インターフォンごしに対応。
54		・面会は家族や業者は禁止。来客については、インターフォン対応。
55		・ガラス越しの面会等で対応。
56		・体調など確認してから面会してもらっている。
57	【来訪者等の対応】	・当施設では、洗濯物を持って帰って洗ってくる家族がいる。洗濯物の枚数で、家族は入居者の生活の様子を案じている。洗濯物と一緒にメッセージも入れているので、できる限り続けていきたい。(老健)
58		・4月30日から1階に番号をつけた棚を設置し、そこに洗濯物を置き、家族が受け取るという対応を取っている。今まで洗濯物を受け取りに来た際に話をしていたが、現在は電話で家族とやり取りをしている。今までちよくちよく面会に来ていた人にとっては、わざわざ電話?と思う人もいる。ちょっとした連絡事項をどうするか。職員も家族も戸惑っている様子がうかがえる。(病院)
59		・家族と直接会えた方がいいのではと考え、5月3日に施設の窓越しに家族と面会してもらった。なぜ窓ガラスの向こうにいるのか理解できず、入居者が「どうしてこっちに来ないんだ」と怒り出してしまう場面があった。入居者にとって、家族と直接触れ合う機会が大切だと感じている。(老健)
60		・面会を制限しているため、家族は基本的には来られない。どうしてもという場合は、場所を隔離して会ってもらっている。(GH)
61		・どうしても面会したいという場合は、玄関で、お互いにマスクをして面会していただく。(GH)
62	【広報誌やブログへの掲載】	・広報誌(写真付き)やブログへの掲載。
63	【食事の工夫】	・食事の工夫など、雰囲気だけでも晴れやかなものを提供できるように工夫している。
64	【検温実施】	・施設に入る人は検温して入ってもらっている。
65	【web会議実施】	・GH協の会議はWEB等で対策。
66	【代行】	・外に出ないようにしてもらい、食事は配達に切り替える。ヘルパーが同行して買い物していたようなものも、代行に切り替えている。(包括)
67		・薬が切れた際に、病院と調整して処方箋を準備してもらい、取りに行き本人に渡す等。(包括)

68	【その他】	・緊急事態宣言後は控えてもらっている。家族と利用者が会えていない現状。
69		・事業所としては在宅部門が無いので特に大きく困っていない。
70		・マスクや消毒液は予備がある。
71		・法人内の特養は家族の面会制限をしている。
72		・インフルエンザ・ノロウイルス対策時期からの対応が長期化・強化されてきている。
73		・制限なしの事業所も一部あるが、制限しているところが多い(ただし全面禁止・原則禁止・限定実施等あり)。
74		・2月から自粛している。3月のはじめからおひとりずつ、案内をしている。
75		・面会は制限している(中止)。
76		・〇〇市ではまだ陽性患者は出ていない。しかし県外との往来を自粛するよう県知事等からも発信されているなか、一人暮らしの利用者への他県からの帰省が続いている。
77		・緩和ケアに関しては、ドクターが個別で対応。
78		・特養に入所されている方で、2名程体調が悪くなった方が出てきた。うつ症状や、引きこもり、食欲不振などが出始め、点滴をしている。近日中に嘱託医と相談することになっている。
79		・完全シャットアウトにしている。
80		・外泊も基本的にはできない。その際は2週間外泊してもらっている。
81		・看取りが出た場合には検討している。
82		・連休で遠方にいる孫などが帰ってきたりするので、注意してもらうように手紙でお願いした。
83		・小規模多機能なので面会は特に問題なし。
84		・面会謝絶の制限できない人もいる。面会できない家族も協力的。
85		・2月下旬から面会やめてる。利用者さんより家族さんで毎日来てた方が会えないことで不穏になっている。
86		・新規の利用者も受け入れしているコロナについてのご理解いただいて利用してもらっている。(感染することも有りうることも説明)
87		・どうしても会わないといけない人(ターミナル)は面会してもらっている。
88		・当初は交流スペースでの面会は受け入れていたが、今は基本的に面会はやめてもらっている。
89		・デイサービスのため、なし。
90		・2月18日から面会を禁止している。看取りの人は医師の許可が得られたとき、検温実施、マスク着用、時間制限、距離を空けて会ってもらっている。(病院)
91		・散歩はしている。屋内でもできることで職員がアイデアを持ち寄り、椅子の脚につけるカバーを作った。(GH)
92		・職員は家族の代わりにはなれないが、明るく接していこうとしている。一時期職員がピリピリして、入居者もそうなった時期があった。感染対策をしても明るく過ごせるように努めている。
93		・インターネット環境について、施設内に接続できる場所とできない場所がある。タブレットもなかったりする。現在の窓越しの面会対応を今後も行っていくとしたら、雨の日はどうするかなど考えておかなければいけない。また、今後インフルエンザなどで面会制限することがあるときにも役に立つかもしれない。(老健)
94		・2月末から面会を禁止している。桜の下で撮った写真を家族に送った。(特養・短期入所・通所・居宅・事業所内保育所)